

2026

8.5 (水)

12:10
12:50

12:10-12:15

◆発表者紹介

12:15-12:40

◆プレゼン

12:40-12:50

◆質疑応答

オンライン
(Zoom)

登録はこちら▶▶

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_BPPrMiq-8TJe3P3lkjpmLpQ

【技術支援】九州大学 Q-AOS

無線通信技術の現在と将来 ～ エジプトとの国際教育研究連携も含めて ～



Key Words

無線通信

無線センシング

国際教育研究連携

牟田 修 教授

九州大学 システム情報科学研究院 情報知能工学部門

長崎県佐世保市の出身です。2001年に九州大学大学院システム情報科学府博士後期課程を修了後、九州大学大学院システム情報科学研究院助手、助教、2010年より日本エジプト科学技術連携センター准教授を経て、2023年12月より九州大学大学院システム情報科学研究院教授に就任しました。専門は無線通信技術とその応用であり、近年は無線センシングなどの研究にも取り組んでいます。エジプトとの国際教育・研究連携にも取り組んでおり、2025年度より日本エジプト科学技術連携センター長を併任しています。

無線通信はスマートフォンや Wi-Fi 等、私たちの生活を支える基盤技術ですが、近年では情報の伝達（通信）だけでなく、電波を用いて人や物体を検知・認識する「無線センシング」をはじめとする新たな応用が広がっています。本講演では、無線通信技術の基本的な考え方を分かりやすく述べるとともに、無線センシングをはじめとする最近の研究事例をご紹介します。また、九州大学日本エジプト科学技術連携センターにおける活動を中心に、エジプトとの国際教育・研究連携の取り組みについてもお話しします。